



プロスポーツ

青森記念
号外版

PROSPORTS KEIRIN WEEKLY MAGAZINE

新山響平が地元Vに一直線

青森競輪場開設75周年「みちのく記念競輪 善知鳥杯争奪戦」は、9月20日・23日の日程で開催される。今シリーズは新山響平、郡司浩平、松浦悠士のSS班3名をはじめ、全国各地から強豪が参戦するが、主役を張るのはもちろん地元の新山だ。守澤太志、佐藤友和、阿部力也ら豊富な援軍を盾に別線をねじ伏せにかかる。だが、郡司らもちろん黙ってはおらず、一筋縄ではいきそうにない。目が離せない4日間だ。

昨年のこの大会は、北日本4車ラインの番手を回りながらも、優勝をものにできなかった新山響平。今年は絶対に優勝は譲れない気持ちで参戦してくるはず。サマーナイトの二次予選Aで落車した影響があったのか、オールスターは本来の動きではなかったが、



新山響平

8月西武園記念の準決は、先行して2着に粘り決勝に進出。徐々に調子を戻してきた感がある。現在の獲得賞金ランキングは第10位。4年連続のグランプリ出場を目指す意味でも大事なシリーズとなろう。69周年に続き大会2V目をゲットして、地元ファンの期待に応える。北日本は追い込み型が充実しているのも新山には追い風だ。守澤太志、佐藤友和、阿部力也と実力者がそろっている。中でも守澤は新山との連係実績が豊

富だ。昨年の決勝は新山の後ろを回っているし、6月別府記念では、新山の逃げを差して優勝した実績もある。援護役だけにはとどまらない。

今年の前期は、記念開催で5Vを達成している郡司浩平が北日本勢の前に立ちほだかる。サマーナイトで決勝に進出、オールスターでは準決4着、惜しくも微差で決勝を逃がしたものの、後期も好調子を維持している。8月末までに32勝は圧巻の数字で、破壊力抜群の自力攻撃で北日本勢を粉碎しても不思議ではない。郡司とタッグを組む和田健太郎は差し脚快調で、7月松戸、同月京王閣G3を連覇している。郡司とはワンツームも多く、南関勢での連独占は十分だろう。

台風目の目と化しそうなのは佐々木悠葵、末木浩二、菊池岳仁と動ける選手がそろった上甲信トリオだ。最近の佐々木は好調で、サマーナイトで決勝に乗るなど力強い走りを披露しているし、末木は高松宮記念杯でG1初優勝を果たすと、7月弥彦記念でVを奪取と大ブレイク。菊池も8月富山記念で優勝を果たし、オール

スターは一次予選、二次予選Bを逃げて2着に粘っている。乗れている自力型が3車そろえば、幅広い組み立てが可能だ。上甲信トリオの動向からは目が離せない。

ラインの総合力では劣勢の近畿勢だが、南修二は侮れない。6月久留米記念で優勝した後も優参が続いていて、オールスターは②①③③③着とオール確定板入り。このところ調子は申し分ない。ヨコの動きには定評があるし、展開次第では自力も出しているの、たとえば単騎戦となっても注意したい。

九州勢は荒井崇博、後藤大輝に注目だ。荒井は年齢を感じさせず、オールスターでは①②①④①着、惜しくも優勝は成らずも4連対の大活躍。後藤は先行力に一段と迫力を増した感がある。

もう一人のSS班である松浦悠士は、サマーナイトで落車し肋骨を骨折。以後は実戦に姿を見せておらず、すでに共同通信社杯も欠場が決まっている。本調子での参戦は望みにくい。



郡司浩平



南修二

みちのく記念善知鳥杯争奪戦 出場予定選手

※2025年09月10日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点
SS	松浦悠士	広島	98期	114.85	S1	櫻井正孝	宮城	100期	105.50	S2	大木雅也	静岡	83期	93.55	S2	伊藤亮	埼玉	92期	97.00
SS	郡司浩平	神奈川	99期	118.79	S1	恩田淳平	群馬	100期	107.53	S2	佐竹和也	徳島	83期	94.85	S2	森川大輔	岐阜	92期	99.72
SS	新山響平	青森	107期	115.14	S1	吉澤純平	茨城	101期	109.95	S2	荒澤貴史	北海道	85期	100.41	S2	関貴之	茨城	93期	100.12
S1	荒井崇博	長崎	82期	116.70	S1	長尾拳太	岐阜	103期	102.13	S2	菅原晃	大分	85期	98.48	S2	長井妙樹	東京	96期	97.43
S1	湊聖二	徳島	86期	102.15	S1	末木浩二	山梨	109期	109.91	S2	武井大介	千葉	86期	94.69	S2	中村健志	熊本	96期	89.70
S1	坂本健太郎	福岡	86期	107.83	S1	瓜生崇智	熊本	109期	101.52	S2	原真司	岐阜	86期	95.79	S2	久木原洋	埼玉	97期	104.43
S1	和田健太郎	千葉	87期	112.42	S1	血屋豊	三重	111期	110.13	S2	黒田淳	愛媛	86期	94.76	S2	黒田淳	岡山	97期	100.20
S1	佐藤友和	岩手	88期	108.04	S1	南潤	和歌山	111期	103.78	S2	高津晃治	岡山	87期	86.00	S2	三好恵一郎	群馬	99期	95.11
S1	松村友和	大阪	88期	104.00	S1	佐々木悠葵	群馬	115期	112.04	S2	守谷陽介	岡山	87期	95.25	S2	藤井昭吾	滋賀	99期	103.38
S1	南修二	大阪	88期	117.13	S1	菊池岳仁	長野	117期	109.48	S2	大屋健司	広島	87期	96.28	S2	小原周祐	高知	99期	93.27
S1	石塚孝幸	神奈川	89期	105.04	S1	阿部将大	大分	117期	105.65	S2	渡邊一成	福島	88期	102.44	S2	阿部力也	宮城	100期	113.47
S1	松岡貴久	熊本	90期	107.75	S1	岸田剛	福井	121期	105.93	S2	大崎飛雄馬	愛媛	88期	102.33	S2	保科千春	宮城	100期	102.55
S1	永澤剛	青森	91期	105.88	S1	真鍋智寛	愛媛	121期	105.41	S2	菊地圭尚	北海道	89期	102.75	S2	太刀川一成	千葉	100期	93.91
S1	柴崎淳	三重	91期	104.61	S1	後藤大輝	福岡	121期	109.35	S2	荻原尚人	宮城	89期	98.27	S2	月森亮輔	岡山	101期	103.69
S1	池田良	広島	91期	101.42	S2	金子真也	群馬	69期	95.40	S2	松永将	茨城	89期	99.87	S2	小川賢人	福岡	103期	104.94
S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	105.29	S2	伊藤正樹	愛知	71期	100.33	S2	高橋成英	愛知	89期	88.67	S2	渡邊雄太	静岡	105期	102.76
S1	坂本貴史	青森	94期	100.64	S2	松田治之	大阪	73期	105.30	S2	田中誠	福岡	89期	103.76	S2	堀内俊介	神奈川	107期	104.08
S1	根田空史	千葉	94期	105.83	S2	牧剛央	大分	80期	103.04	S2	芦澤大輔	茨城	90期	106.76	S2	原口昌平	福岡	107期	97.85
S1	河端朋之	岡山	95期	109.30	S2	中村良二	福岡	81期	98.54	S2	中川貴徳	栃木	91期	101.39	S2	中川勝貴	福井	109期	95.73
S1	守澤太志	秋田	96期	112.00	S2	松坂英司	神奈川	82期	91.41	S2	天田裕輝	群馬	91期	97.95	S2	竹内翼	広島	109期	95.78
S1	久米良	徳島	96期	110.44	S2	大塚英伸	静岡	82期	95.27	S2	高橋和也	愛知	91期	101.77	S2	山本拳也	高知	109期	99.80
S1	木村弘	青森	100期	103.48	S2	佐藤慎太郎	福島	83期	97.32	S2	山崎将幸	宮城	92期	100.04	S2	野口裕史	千葉	111期	100.69

山崎 歩夢 (福島/125期)

北日本期待の大型大砲。先行基本の積極策を貫き、9月小倉では完全優勝。守澤太の追撃を振り切ったの逃げ切りもあった。9車立てのレースにも慣れて旋風を巻き起こすか。



岸田 剛 (福井/121期)

8月富山記念では1④②⑥着と決勝に乗ると、同月小倉G3は ②①⑨②着と3連対の活躍を演じた。G戦線でも機動力を遺憾なく発揮しているので、格上相手でも好勝負が期待できる。



芦澤 大輔 (茨城/90期)

位置取り、差し脚ともにしっかりしていて、直近4カ月の連対率は6割超。今年は7月川崎でVなど、9月川崎までに19勝をあげている。好位置があるレースは連の対象から外せない。



地元地区推奨選手

俺の出番だ!!



嵯峨 昇喜郎

(青森/113期)

しばらく低迷が続き、4期連続の2班だが、6月熊本では久しぶりのVをゲット。直近4カ月の連対率は6割に迫る勢いで、スピードが甦ってきた印象だ。師匠の永澤剛と地元記念で躍動する。

永澤 剛

(青森/91期)

湘南ダービーで落車して約3カ月実戦を離れたが、オールスターから復帰を果たした。まだ本来の伸びではないが、ここまでは調子の上積みが見込めるはず。ベテラン健在を示すか。



主力選手プロフィール									直近4ヶ月 前期得点 今期得点 BS HS 打S	
九州 長崎 荒井 崇博 47	中国 岡山 河端 朋之 40	近畿 大阪 南 修二 44	南関東 千葉 和田 健太郎 44	関東 群馬 佐々木 悠葵 30	首都圏 秋田 守澤 太志 40	中国 広島 松浦 悠士 34	南関東 神奈川 郡司 浩平 35	北関東 青森 新山 響平 31		
82期 S1 116.70 113.62 116.13 ③ ① 〇 7	95期 S1 109.30 109.92 108.24 ② ⑥ ⑤ 15	88期 S1 117.13 113.69 116.73 ③ ① 〇 4	87期 S1 112.44 111.18 112.88 ① 〇 〇 2	115期 S1 112.04 112.20 112.53 ⑩ ⑨ ① ⑥ 5	96期 S1 112.00 111.78 111.37 ① 〇 〇 4	98期 SS 114.85 114.97 114.75 ④ ① 〇 5	99期 SS 118.79 118.29 118.55 ① ④ ③ 8	107期 SS 115.14 114.91 113.54 ② ⑥ ⑨ 5		
● 56 ● 69 ● 84 ● 10 ● 80 ● 71	● 67 ● 86 ● 27 ● 0 ● 28 ● 81	● 56 ● 71 ● 84 ● 24 ● 56 ● 61	● 21 ● 20 ● 70 ● 25 ● 72 ● 63	● 70 ● 89 ● 36 ● 0 ● 14 ● 100	● 49 ● 58 ● 66 ● 50 ● 48 ● 66	● 61 ● 74 ● 90 ● 31 ● 77 ● 91	● 79 ● 100 ● 66 ● 25 ● 71 ● 102	● 84 ● 87 ● 36 ● 10 ● 38 ● 86		
1 4 13 15 10 3	6 7 0 0 0	1 4 14 4 0	0 0 11 6 0	4 1 11 4 2 1 0	0 0 12 7 0	0 2 12 3 0	4 16 11 0 0	10 7 1 1 0		
出走 40 17 3 6 14	出走 42 8 5 3 26	出走 44 15 8 7 14	出走 45 11 9 9 16	出走 45 10 10 3 22	出走 42 7 9 13 13	出走 39 13 4 7 15	出走 46 19 12 2 13	出走 41 11 7 3 20		
3月 3月 3月 闘 都 省 ① ① ① ② ① ① ⑤ ① ③	5月 5月 5月 撃 轟 弾 ① ① ① ⑤ ⑦ ⑤ ① ② ②	4月 3月 3月 船 烈 轟 ④ ① ③ ⑤ ⑥ ⑥	5月 4月 彦 宮 ① ③ ④ ① ③ ② ① ⑤	36 4月 日 露 ② ⑦ ② ① ⑨ ② ⑤ ⑤	4月 4月 彦 轟 ③ ③ ④ ① ② ⑤ ③ ③	4月 4月 壽 隆 ① ① ① ① ① ① ① ①	4月 4月 隆 隆 ① ① ① ① ① ① ① ①	4月 3月 隆 彦 ① ① ① ① ① ① ① ①		
5月 5月 5月 彦 彦 彦 ④ ⑦ ① ① ③ ④	4月 4月 平 宮 ⑤ ⑤ ④ ③ ⑤ ④ ③ ⑥	5月 5月 彦 彦 ⑧ ② ② ③ ⑦ ② ① ⑦	6月 5月 彦 彦 ⑧ ⑧ ② ② ③ ② ② ⑦	5月 5月 彦 彦 ⑥ ⑧ ⑤ ② ④ ⑧ ② ①	6月 5月 彦 彦 ① ① ③ ② ① ⑧ ② ③	5月 5月 彦 彦 ③ ③ ④ ③ ③ ③ ④ ③	5月 5月 彦 彦 ③ ③ ④ ③ ③ ③ ④ ③	5月 5月 彦 彦 ③ ③ ④ ③ ③ ③ ④ ③		
7月 彦 彦 ③ ① ④ ③ ③ ③ ③	7月 彦 彦 ② ⑤ ⑤ ② ⑤ ⑤	6月 彦 彦 ① ② ① ④ ① ② ① ④	7月 彦 彦 ⑦ ② ③ ③ ⑦ ② ③ ③	7月 彦 彦 ① ④ ② ① ① ④ ② ①	7月 彦 彦 ① ④ ② ① ① ④ ② ①	7月 彦 彦 ① ④ ② ① ① ④ ② ①	7月 彦 彦 ① ④ ② ① ① ④ ② ①	7月 彦 彦 ① ④ ② ① ① ④ ② ①		
2946万 追搭	2836万 逃搭	6054万 追搭	3252万 追込	2860万 逃搭	3162万 追搭	2690万 自在	9541万 逃搭	5611万 逃搭		
※ 直近12場所成績 2025年09月10日時点										
賞金 戦法										